

平成 29 年 6 月 27 日

日本准看護師連絡協議会
会員各位

日本准看護師連絡協議会
会 長 滝田 浩一
(公 印 省 略)

准看協ホームページ掲載「体験談」の募集

平素は、当協会の活動にご理解ご協力賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当会の活動方針のひとつである「准看護師制度の支援」として、准看協ホームページ『これから准看護師を目指す人』にて、准看護師制度の説明等の情報提供を行ってきました。しかし、ページをご覧になった方からは、学校に関することや具体例のお問合せも多いことから、もっとわかりやすくイメージしてもらえるようにと、体験談や全国の准看護師学校情報の追加掲載などのリニューアルをすることといたしました。

つきましては、准看護師皆様からの「体験談」を募集いたします。皆様からの「体験談」が、より多くの准看護師を目指す方々のきっかけとなればと思っております。これらの趣旨をご理解のうえ、下記要領にてご応募いただきたくお願い申し上げます。

記

<募集要領>

① 対象

- ・ 中学・高校・大学卒業後又は社会人経験後に准看護師を目指された方、または、現在准看護師過程に在学中の方。

② 募集内容

- ・ 表記は、日本語でお願いいたします。
- ・ お送り頂きました体験談は、『私は、こうして准看護師になった』に掲載します。
- ・ 「体験談」のタイトルは自由です。目指すきっかけとなった出来事や動機、学校在学中のエピソード、今の心境、これから目指す方へのメッセージ等なんでも結構です。
- ・ 文字数 100 文字以上～最大 1000 文字以内にまとめてお書き下さい。

③ 応募方法

- ・ 応募用紙に記入し、「メール」・「Fax」・「封書郵送」いずれかの方法で応募ください。

④ 応募期間

- ・ 平成 29 年 8 月末日まで（必着）

<留意事項>

- ・ お送り頂きました体験談は、著作権およびその他知的財産権は全て当会に帰属するものとします。
- ・ 他に掲載済み、あるいは掲載予定のものは応募できません。
- ・ 掲載にあたり、文章の手直し等をお願いすることがあります。

以上

<問い合わせ・応募先>

日本准看護師連絡協議会 事務局

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-15-14 6 階 TEL : 03-6435-0647 FAX:03-5232-3309

E-mail:office@junkankyo.com

准看協ホームページ掲載「体験談」の募集 応募用紙

締切：8月末日まで

日本准看護師連絡協議会のホームページ「これから准看護師を目指す人」への体験談に投稿いたします。なお、本稿は他に掲載済み、あるいは掲載予定のものではありません。また、准看協ホームページに掲載することを承諾致します。

平成 年 月 日

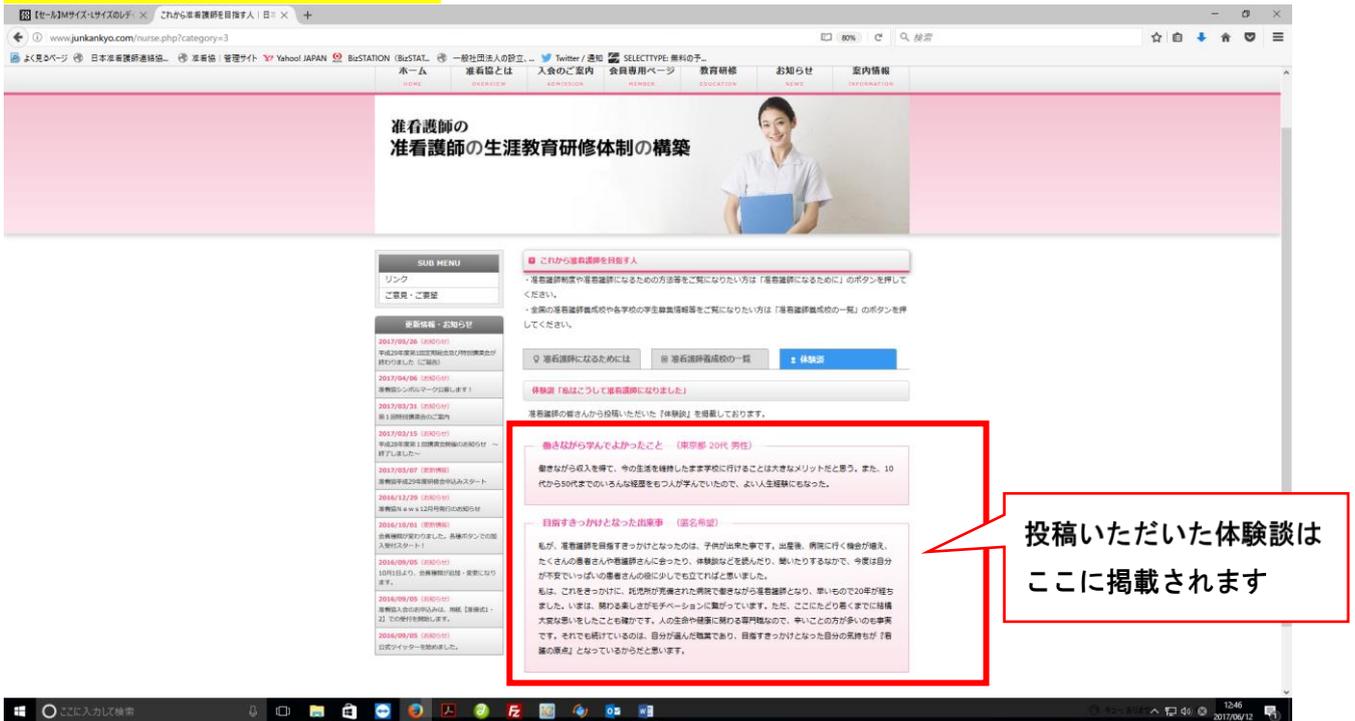
所属名			
住 所	〒	—	都道府県
ふりがな氏名			
いずれかに✓入れる 掲載確認	<input type="checkbox"/> 実名希望	<input type="checkbox"/> 匿名希望	<input type="checkbox"/> イニシャル希望
	<input type="checkbox"/> ペンネーム希望 (PN 記入：)		
いずれかを記入 電話番号	施設：TEL	—	—
	自宅・携帯：TEL	—	—
() 記入 准看護師経験歴	※准看護師としての経験年数をご記入ください。 准看護師免許取得後 () 年		
掲載内容 「体験談」 ※文字数 100 文字以上 ～最大 1000 文字以内	タイトル：		

<応募先> 下記いずれかの方法で応募ください。

FAX：03-5232-3309 メール：office@junkankyo.com

郵送：〒108-0023 東京都港区芝浦 3-15-14 6 階 日本准看護師連絡協議会宛

ホームページ 掲載レイアウト



文章参考例

タイトル 働きながら学んでよかったこと (東京都 20代 男性)

働きながら収入を得て、今の生活を維持したまま学校に行けることは大きなメリットだと思う。また、10代から50代までのいろんな経歴をもつ人が学んでいたのも、よい人生経験にもなった。

タイトル 准看学生時の生活 (宮城県 30代 じゅんじゅん)

病院内の寮生活で、門限があったかな。当時の部屋は、6畳〜7畳ぐらいだった記憶がある。学校の時間以外は、病院で助手としてアルバイトをしていた。もちろん収入があるので助かった。食事も院内の食堂で、半額で食べることができたし、学生にとってはありがたい環境だったよ。

私は、一人暮らしは無理だと思っていたから寮があつてよかった。それに、先輩たちも応援してくれて、勉強も教えてくれる。困ったときや悩みあるときには、すぐに相談できてアドバイスをくれる相手が近くにいたから乗り越えることもできた。寮生活で学校に行くのも人間関係構築でのよい経験ができますよ。

タイトル 目指すきっかけになった出来事 (徳島県 徳島病院勤務 阿波踊子さん)

私が、准看護師を目指すきっかけとなったのは、子供が出来た事です。出産後、病院に行く機会が増え、たくさん患者さんや看護師さんに会ったり、体験談などを読んだり、聞いたりするなかで、今度は自分が不安でいっぱい患者さんの役に少しでも立てればと思いました。

私は、これをきっかけに、託児所が完備された病院で働きながら准看護師となり、早いもので20年が経ちました。いまは、関わる楽しさがモチベーションに繋がっています。ただ、ここにたどり着くまでに結構大変な思いをしたことも確かです。人の生命や健康に関わる専門職なので、辛いことの方が多いのも事実です。それでも続けているのは、自分が選んだ職業であり、目指すきっかけとなった自分の気持ち『看護の原点』となっているからだと思っています。